



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日
東

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所
コード番号 5280 URL <http://www.yoshicon.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋 (TEL) 054-205-6363
四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	13,788	32.5	1,699	31.7	1,696	31.5	1,263	53.1
29年3月期第3四半期	10,407	△16.4	1,289	8.8	1,289	5.1	825	△4.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,334百万円 (53.0%) 29年3月期第3四半期 872百万円 (1.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	175.04	—
29年3月期第3四半期	114.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	31,018	17,055	55.0
29年3月期	35,396	15,962	45.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 17,055百万円 29年3月期 15,956百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	36.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	22,000	14.5	3,300	12.8	3,300	3.1	2,100	7.6
								290.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	8,030,248株	29年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	811,071株	29年3月期	809,106株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	7,220,299株	29年3月期3Q	7,236,985株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き好調な企業収益を背景に、雇用情勢や個人の所得環境も安定的に推移し、緩やかな回復基調が持続しております。世界経済におきましても、順調な米国経済を背景に回復基調が見られましたが、北朝鮮情勢の緊迫化や米国の政権運営など、不透明感は払拭できない状況が継続いたしました。

当社グループが属する不動産業界では、企業の設備投資も安定した状況で推移したものの、個人につきましては、分譲マンションの割高感から、戸建住宅との比較により買い控える顧客も見られました。このような環境下にあつて、当社グループの不動産事業分野では、在庫分譲マンションと新規分譲マンションについて、県内の需要を幅広く掘り起こすため、好立地条件や住みやすさなど居住空間としての優位性に重点を置き、販売してまいりました。企業誘致におきましては、物件の大小や業種を問わずニーズにあつた誘致活動を積極的に推進してまいりました。

また、建設土木業界に属する環境事業分野では、再開発事業など建築の大規模開発物件や継続出荷が見込める建築部材の受注活動を強力に推進してまいりました。加えて、生産性向上を目指した製造方法の研究と高強度・超高強度コンクリートを使用したオリジナル製品の開発を継続してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は137億88百万円（前年同四半期比32.5%増）、営業利益は16億99百万円（前年同四半期比31.7%増）、経常利益は16億96百万円（前年同四半期比31.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億63百万円（前年同四半期比53.1%増）となりました。

①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、新規分譲マンションや在庫分譲マンションの引渡しが行われたことにより、大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は62億46百万円（前年同四半期比244.2%増）、セグメント利益(営業利益)は11億89百万円（前年同四半期は88百万円セグメント損失）となりました。

②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、静岡市などの分譲宅地や島田市、菊川市などの商・工業施設用地の引渡しが行われましたが、減収減益となりました。

この結果、売上高は32億48百万円（前年同四半期比19.2%減）、セグメント利益(営業利益)は6億61百万円（前年同四半期比49.8%減）となりました。

③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、静岡市や榛原郡の工事請負売上やマンション管理委託物件の増加などにより、増収増益となりました。

この結果、売上高は19億43百万円（前年同四半期比37.1%増）、セグメント利益(営業利益)は4億19百万円（前年同四半期比25.8%増）となりました。

④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、土木部材、生コンクリートの取扱い及び商品売上が減少し、減収減益となりました。

この結果、売上高は18億46百万円（前年同四半期比36.5%減）、セグメント損失(営業損失)は3億26百万円（前年同四半期は1億81百万円セグメント利益）となりました。

⑤その他

その他事業におきましては、缶飲料製造の販売が増加したことなどにより増収増益となりました。

この結果、売上高は5億2百万円（前年同四半期比102.0%増）、セグメント利益(営業利益)は31百万円（一）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は310億18百万円（前連結会計年度比12.4%減）となりました。

流動資産は、現金及び預金や販売用不動産などが減少したことにより、263億12百万円（前連結会計年度比14.0%減）となりました。固定資産は土地や建物などの減少により、47億5百万円（前連結会計年度比2.0%減）となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金や未払法人税等などが減少したことにより、125億8百万円（前連結会計年度比30.3%減）となりました。固定負債は、その他に含まれるリース債務の減少などにより、14億54百万円（前連結会計年度比1.5%減）となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は170億55百万円（前連結会計年度比6.8%増）となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加などによるものであります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は55.0%（前連結会計年度比9.9ポイント増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年3月期の業績予想について、現時点では、平成29年4月28日公表の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,747,115	1,101,521
受取手形及び売掛金	1,080,099	849,914
商品及び製品	479,650	722,588
仕掛品	4,500	4,451
原材料及び貯蔵品	41,474	42,664
販売用不動産	26,287,280	22,724,722
未成工事支出金	107,475	132,901
繰延税金資産	231,560	134,220
その他	625,744	606,534
貸倒引当金	△10,486	△6,600
流動資産合計	30,594,415	26,312,920
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,180,357	1,126,053
土地	2,397,755	2,337,755
その他（純額）	409,678	349,099
有形固定資産合計	3,987,791	3,812,908
無形固定資産	64,097	85,073
投資その他の資産		
その他	819,048	878,493
貸倒引当金	△69,203	△71,289
投資その他の資産合計	749,844	807,204
固定資産合計	4,801,733	4,705,186
資産合計	35,396,148	31,018,107
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,635,591	366,233
短期借入金	10,516,850	10,549,800
1年内返済予定の長期借入金	713,536	738,136
未払法人税等	909,233	42,278
賞与引当金	53,458	25,601
役員賞与引当金	110,000	—
その他	1,018,234	786,115
流動負債合計	17,956,902	12,508,165
固定負債		
長期借入金	688,626	706,242
資産除去債務	10,281	10,477
その他	778,136	737,634
固定負債合計	1,477,044	1,454,354
負債合計	19,433,947	13,962,519

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,468,687	3,467,337
利益剰余金	12,797,122	13,830,551
自己株式	△477,986	△480,666
株主資本合計	15,887,823	16,917,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,366	138,484
繰延ヘッジ損益	△585	△118
その他の包括利益累計額合計	68,781	138,366
非支配株主持分	5,596	—
純資産合計	15,962,201	17,055,587
負債純資産合計	35,396,148	31,018,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	10,407,511	13,788,449
売上原価	7,640,291	10,557,674
売上総利益	2,767,220	3,230,774
販売費及び一般管理費	1,477,492	1,531,613
営業利益	1,289,727	1,699,161
営業外収益		
受取利息	215	126
受取配当金	11,259	10,439
仕入割引	17,396	14,100
不動産取得税還付金	—	7,240
匿名組合投資利益	21,769	—
受取手数料	4,239	3,876
その他	16,453	20,328
営業外収益合計	71,332	56,111
営業外費用		
支払利息	45,581	55,068
その他	25,517	3,653
営業外費用合計	71,098	58,721
経常利益	1,289,961	1,696,551
特別利益		
固定資産売却益	97	28,898
投資有価証券売却益	1,774	—
受取損害賠償金	—	173,166
特別利益合計	1,871	202,064
特別損失		
固定資産除却損	10,116	0
特別損失合計	10,116	0
税金等調整前四半期純利益	1,281,716	1,898,616
法人税、住民税及び事業税	640,978	546,308
法人税等調整額	△185,854	87,749
法人税等合計	455,124	634,057
四半期純利益	826,592	1,264,558
非支配株主に帰属する四半期純利益	835	714
親会社株主に帰属する四半期純利益	825,756	1,263,843

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	826,592	1,264,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,080	69,117
繰延ヘッジ損益	5,380	467
その他の包括利益合計	45,461	69,584
四半期包括利益	872,053	1,334,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	871,218	1,333,428
非支配株主に係る四半期包括利益	835	714

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,814,719	4,020,957	1,417,398	2,905,386	10,158,461	249,049	10,407,511
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	4,836	622,121	626,958	226,455	853,413
計	1,814,719	4,020,957	1,422,235	3,527,508	10,785,420	475,504	11,260,924
セグメント利益又は損失(△)	△88,286	1,317,542	333,197	181,454	1,743,908	2,327	1,746,236

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,743,908
「その他」の区分の利益	2,327
セグメント間取引消去	△164,239
全社費用(注)	△292,269
四半期連結損益計算書の営業利益	1,289,727

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,246,868	3,248,607	1,943,938	1,846,068	13,285,482	502,966	13,788,449
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,043	—	7,270	72,228	103,542	144,272	247,815
計	6,270,911	3,248,607	1,951,209	1,918,296	13,389,025	647,238	14,036,264
セグメント利益又は損失（△）	1,189,771	661,837	419,259	△326,064	1,944,803	31,501	1,976,304

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利 益	金 額
報告セグメント計	1,944,803
「その他」の区分の利益	31,501
セグメント間取引消去	38,638
全社費用（注）	△315,781
四半期連結損益計算書の営業利益	1,699,161

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。